

科目名		経営情報研究ゼミ (Seminar on Management Information)					
学年	学科(コース)	単位数		必修/選択	授業形態	開講時期	総時間数
第4学年	経営情報学科	履修	2単位	必修	演習	後期	60時間
担当教員		【常勤】経営情報学科各教員					
学習到達目標							
科目の到達目標レベル	配属された研究室ごとに、卒業研究テーマを見据えた研究分野の文献等の調査を行う。 到達目標は次の通りである。 (1)卒業研究を見据えた専門分野に関して指導教員から与えられた課題を的確に理解できること (2)専門分野に関連する文献を調査し・解読することができること (3)調査結果を解析して当該分野の現状と課題を把握して整理し、報告書を作成できること						
到達目標(評価項目)	優れた到達レベルの目安	良好な到達レベルの目安	最低限の到達レベルの目安	未到達レベルの目安			
到達目標①	卒業研究を見据えた専門分野に関して指導教員から与えられた課題を的確に理解できる。 8割以上	卒業研究を見据えた専門分野に関して指導教員から与えられた課題を的確に理解できる。 7割以上	卒業研究を見据えた専門分野に関して指導教員から与えられた課題を的確に理解できる。 6割以上	卒業研究を見据えた専門分野に関して指導教員から与えられた課題を的確に理解できない。 6割未満			
到達目標②	専門分野に関連する文献を調査し・解読することができる。 8割以上	専門分野に関連する文献を調査し・解読することができる。 7割以上	専門分野に関連する文献を調査し・解読することができる。 6割以上	専門分野に関連する文献を調査し・解読することができない。 6割未満			
到達目標③	調査結果を解析して当該分野の現状と課題を把握して整理し、報告書を作成できる。 8割以上	調査結果を解析して当該分野の現状と課題を把握して整理し、報告書を作成できる。 7割以上	調査結果を解析して当該分野の現状と課題を把握して整理し、報告書を作成できる。 6割以上	調査結果を解析して当該分野の現状と課題を把握して整理し、報告書を作成できない。 6割未満			
学習・教育到達目標	(A)③		JABEE基準1(2)		(d)-(1)、(g)		
達成度評価(%)							
(1)卒業研究を見据えた専門分野に関して指導教員から与えられた課題を的確に理解できる。	(1)課題の理解度			30%			
(2)専門分野に関連する文献を調査し・解読することができる。	(2)文献の調査・解読力			30%			
(3)調査結果を解析して当該分野の現状と課題を把握して整理し、報告書を作成できる。	(3)報告書の内容			40%			
評価方法	(1)課題	(2)文献調査・解読	(3)報告書				合計
指標と評価割合							
総合評価割合	30	30	40				100
知識の基本的な理解【知識・記憶、理解レベル】	○	○	○				
思考・推論・創造への適用力【適用、分析レベル】	○	○	○				
汎用的技能【 】		○	○				
態度・志向性(人間力)【 】	○						
総合的な学習経験と創造的思考力【 】							

関連科目、教科書および補助教材	
関連科目	経営・情報・数理関連科目全体
教科書	
補助教材等	各教員が適宜指示する。また、学生自らが調査する。
学習上の留意点	
<p>卒業研究の前段階に位置する科目である。学生は各研究室に配属され、与えられた課題について調査研究をし、報告書を作成する能力を養う。具体的には、卒業研究に関連する分野の動向と課題を調査し、研究課題の背景を把握して、研究の目的と意義を明確するとともに、基礎的な研究手法を習得する。卒業研究発表会に聴講参加し、卒業研究の配属研究室およびテーマ選択のための情報を収集するとともに発表方法等についても把握する。</p>	
担当教員からのメッセージ	
<p>5年での卒業研究の準備として、真剣に取り組んでください。</p>	

**授 業 の 明 細**

	教 員	研 究 テ ー マ
	内田 保雄	1. 経営情報システムへの応用 2. 教育情報工学への応用
	武藤 義彦	ソーシャルメディアからの情報抽出
	松野 成悟	1. 企業間関係論や電子商取引論等に関する文献講読 2. 企業間情報共有のモデル分析手法
	挾間 雅義	1. 資格試験の勉強 2. 経営工学手法の勉強 3. 経営学や情報学に必要な基礎的なスキルの習得
	根岸 可奈子	1. 国際経営に関する基礎文献の講読 2. 特定企業の海外進出状況に関する資料・文献および分析 3. 外国市場に関する資料・文献収集および分析
	田川 晋也	1. 会計制度研究 2. 会計学研究の方法論 3. 会計規制の経済学的分析
	荒川 正幹	1. 人工知能 2. 統計的データ解析 3. パズルプログラミング
	二木 映子	Webプログラミング(XML)の理解と応用
	苗 馨允	1. 財務諸表に基づく量的企業分析 2. 有価証券報告書に基づく質的企業分析
	岸川 善紀	1. 社会科学の統計の特徴の理解 2. 品質管理手法をもちいた問題の構造化
<b>総 授 業 時 間 数</b>		60 時間